

実務経験証明書

氏名	① (年 月 日生)			
取り扱った危険物 ②	種別	第 類	品名	
取り扱った期間	③ 年 月 日から 年 月 日まで (年 月)			
製造所等の別 (該当するものを ○で囲むこと)	④ 製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所			
<p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p>証明年月日 ⑤ 年 月 日</p> <p>事業所名 ⑥</p> <p>所在地 ⑦</p> <p>証明者 職名 ⑧</p> <p>氏名 ⑨</p> <p>電話番号 ()</p>				

備考 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。

【実務経験証明書記載要領】

根拠条文：省令第48条の3

- ①「氏名」の欄は、危険物取扱実務を経験した者の氏名を記入する。
- ②「取り扱った危険物」の欄は、危険物取扱実務の中で、使用していた危険物の類及び品名を記入する。
(例) 第4類 第1石油類
- ③「取り扱った期間」の欄は、危険物を取り扱った期間(実務経験)を記入する。
()内は、期間の年月を記入する。なお、実務経験は危険物取扱者免状の交付を受ける前の実務経験も含まれる。
- ④「製造所等の別」の欄は、該当する製造所等の区分を○で囲む。
- ⑤「証明年月日」の欄は、証明した年月日を記入する。
- ⑥「事業所名」の欄は、証明する事業所名を記入する。
- ⑦「所在地」の欄は、証明する事業所の所在地を記入する。
- ⑧「証明者 職名」の欄は、証明する事業所の代表者等の職名を記入する。
- ⑨「証明者 氏名」の欄は、証明する事業所の代表者等の氏名、連絡先を記入する。